

NPO 法人 やまぼうし自然学校 ニュースレター

2015 年度 冬号（12 月 25 日発行）

きのう、今日、あした。自然とともに生きる暮らし方を見つめていきます。



『稲刈りに挑戦！！』

9 月 19・20 日 秋の親子キャンプ（長野校）

代表理事のひとりごと**



加々美貴代（がみちゃん）

「三つ子の魂百まで」先人の言葉に驚かされます。脳科学の分野でも、最近になって「感受性」や「思考力」の発達につながる「シナプス（生物で習いましたね!）」は、1 歳から 3 歳までの間が一番活発に活動しているということが解明されてきたそうです。

科学や技術の進歩で、何事もすぐに結果や答えが見つかる今の世の中、せわしない日常です。先人の、今まさに科学で解明されつつある事実を言い当てた言葉はどのようにして生まれたのでしょうか？人間として備わっている力を最大限使っていたからではないのでしょうか。じっくり観察して、感じて、つながりを比較して導き出したに違いありません。「指ひとつ」で何でも解ったつものの仮想体験から、自ら感じてやってみる実践の大切さを感じるこの頃です。一番好きな冬が始まります！森へ出かけましょう！

一わたしたちは春夏秋冬、長野本校と埼玉校・東京校で活動していますー

スタッフよりひとこと



保母 裕美（ほぼちゃん）

収穫の秋、家の畑は立ち入らず色々な作業を手伝わせていただきました。小布施のリンゴ、松本のレンゲで育ったお米のハゼ掛けと大豆（ナカセンナリ、ペニダイズ）育てるのは大変だっただろうなあと思いつつ、楽しい収穫作業をありがとうございました。



古川 明美（けみちゃん）

10月上旬に元気な男の子を出産しました。育児は母親だけのものではなく、夫・親・地域・職場など、多くの支えで成り立っているんだと実感する日々です。



古川 誠（じゃが）

「伝える」と「伝わる」は全く違う。前者は 1 人でもできる。後者は「相手」がいてこそ。伝えた気になっていないか、よくよく気を付けよう。伝わっていないければ、意味がない。コミュニケーション！



佐藤 美央（みろりん）

やまぼうしに来て 3 年が経ちました。月日の経過とともにたくさんの学びも得ることができたこの 3 年。自然体験とは何か、仕事とは何か、生きるって何か、改めて考える時期にきています…とは言っても、つついゆーんと楽な方へと転がり、今年の目標は果たせそうにありません。一先ず笑ってごまかそうかな。



後藤 かおり（ごっちゃん）

私にとって故郷の山は「富士山」。無意識に富士山を眺める習慣があったことを思い出す。出勤時に根子岳・四阿山がきれいに見える道をわざわざ通ることがある。なんとなく見たいからだ。少しずつ根子岳・四阿山が故郷の山になってきている証拠だろうか…



小菅 彩（こあちゃん）

キノコに木の実、秋の森はたくさんの実りでいっぱい。発見すると楽しいし、食べられると知るともっと嬉しくなる。食べるのが初めての野生のキノコたち。山のキノコがとておいしいと知る。



長谷川 功（はせじい）

常勤スタッフを去り、微温い世界に!!さて何をしようか？緊張感やプレッシャーの無い世界もいやだなあ。新しい挑戦へ歩み出します。永い間の我儘をお許しください。



石川 順子（じゅんこさん）

四国で野生のイノシシに遭遇。再訪の観光地で賑わいもそれなり。以前に訪れた際「この先、イノシシ出没注意」の看板を見落としていた。やおら斜面から現れ、見つめ合うこと数十秒。動悸が激しくなるのを感じつつ、こちらはゆっくりゆっくり後ずさりする。里山と奥山の境界線がなくなったことを実感した出来事だった。



仲川 好乃（よっちゃん）

庭の木に鳥の巣を発見！目の高さ程の低い位置にビックリです。どんな鳥？また巣作りに来てくれるの？それまでに枝が伸びるかしら？なんて、想いを巡らせ枝を切ったことを後悔。小鳥に会えるか春が待ち遠しいです。



太田 明子（すけちゃん）

「かみさまとのかくそく」を観た。こどもの胎内記憶や前世記憶の研究がテーマのドキュメンタリー。「ひとの役に立つために生まれてきた」とお母さんを選んだ経緯を語ることもたち。「こどもの言葉を信じることで、何か失うものがありますか？」という医師の言葉に生きる意味を問うたび、新たな感動が生まれる。

発行：特定非営利活動法人 やまぼうし自然学校
住所：〒386-2204 長野県上田市菅平高原 1223-5751
TEL：0268-74-2735 FAX：0268-74-2795
Email：info@yamaboushi.org
URL：http://yamaboushi.org

中国からのお客様

11月に「日本の自然学校を体験してみたい」と、はるばる中国から親子でやってきていただきました。

中国では、今自然体験のブームの火が付き始めています。中国の都市部にいる人達は、日本人と同じく自然体験が不足していると言われてます。特に学校の授業は、図工や体育なども少なく、英語、数学など強化勉強がほとんどとのことでした。

体験して頂いたのは、「森のキーホルダー作り」と「竹トンボづくり」。木の丸太を自分たちでノコギリを使って輪切りにし、絵の具で色付けをします。子ども達がのこぎりを使ったことがないのはもちろん、保護者の方たちも「使ったことがない！使ってみてほしい！」と前のめりになって体験してくれました。竹トンボづくりも、小刀を使って竹を削っていきます。木の丸太も竹も、私たちスタッフが森林・竹林を整備して、その際に調達した材料です。



ただ放置されていれば、荒れ放題の森と竹林。それをみんなにキーホルダーや遊び道具を作ってもらうことにより、整備もされ、思い出しに残る、そんな体験をしていただきました。何より、「自分達で作った」という点が、「とっても嬉しかった」そうです。

今までも何度か海外からの依頼がありましたが、いつも直前でキャンセルということが続き、海外からの依頼は不安定なのかと感じていた矢先。

実際に、中国から来て体験して頂いたその様子・その目は、体験に国籍は関係ないことがはっきりと分かりました。そして、中国にも自然体験の可能性を感じ始めている人々がいることを知ることができました。同じ団体の方が今度は冬の自然体験をしたい！とすでに依頼をいただいています。歩みを一緒に進めていければと思います。

文・古川 誠



秋の親子キャンプ

春に引き続き「はじめての親子キャンプ」を9月19日、20日に開催しました。

“実りの秋”ということで、“食”“食べること”から自然とのつながりを感じるキャンプをテーマに、実施しました。

長野県東御市“名もない農家”の廣田さんご夫妻の田んぼと畑で野菜収穫&稲刈り体験♪その場で収穫したトマトのおいしさにびっくり！！田んぼにいる生き物にびっくり！！キャンプ場に収穫した野菜を持ち帰り、おいしくいただきました。



お父さんと機械で稲刈り♪



はぜかけもやったよ♪



田んぼでカエル発見♪



おもしろい形の野菜だよ♪



どんな野菜があるかな♪



精米して夕ご飯に食べるよ♪



芝生でのんびり♪



畑でごはんいただきます♪



テント片付けも頑張るよ♪

キノコイベント

「秋の森でキノコ狩り& 料理」を9月27日に開催しました。

森の中のキノコは気温や雨など、自然の条件が合わないとは出てこないもの。なので毎年同じ時期に採りにいってもないことしばしば。今年はどうかな？地元のキノコ名人柳橋邦人さんにきのこの見分け方を教えてもらい、いざキノコ狩りに出発！！森の中から「あったー」と賑やかな声が♪森から戻ってくると、参加者の皆さんの袋にはたくさんのキノコが！食べられるキノコかどうか鑑別します。鑑別後はキノコ料理をいただき、クルミのクラフト作り。思いっきり秋の恵みを楽しみました。



地元のキノコ名人
柳橋邦人さん



キノコ狩りに
いざ出発！！



食べられるキノコを名人から
教えてもらいます



スーパーにある
キノコとは違うね！！



キノコ汁に、きのこご飯♪
おいしいね！



クルミを使った
クラフト体験♪

会員企画イベント

会員の皆さんに「イベントで得意分野を発揮してみませんか」と投げかけてから一年。今年の3月に希望者で集まり、企画、広報から準備を進めてきました。今までにない内容で、2015年度は8つのイベントを実施しました。企画者の皆さんからイベントの様子、企画してみての感想の報告です。
担当：後藤 かおり

【9月6日 親子釣り教室 企画：笠原 文則さん】

初企画の「親子釣り教室」を唐沢の滝で実施。2か月前からチラシを釣具屋などに配布、やまぼうしホームページで募集し、30名の参加者が集まった。当日は雨模様ではあったが、釣り方のレクチャーをしてから実施し、そこそこの成果！で参加者の皆さんに喜ばれました。魚の内臓処理の仕方や川虫観察も実施。その後イワナを塩焼きに、キノコ汁で美味しく昼食をいただきました。参加者の皆様からは「もっと釣りの時間がほしい」「次回も参加したい」との声がありました。実施できてよかったです。



【9月22・23日 千曲川リバーツーリング 企画：田中 崇さん】

「川から見ると地元の山々も全く違って見えるね。」
「地元の千曲川でこんな体験ができるなんて、最高だよ。」
インタープリターの鳥居さんが発してくれた一言。皆には、まさにこれを感じて欲しかった。
信州上田に移り住んで5年。千曲川の流れてを見て、ロケハンを繰り返した。川の流れ、ホワイトウォーターの場所等。上田は山だけではなく千曲川もアウトドアフィールドだ。ロケハンを行っていくうちにそれを確信した。
装備を揃えて、満を持して行ったのが千曲川リバーツーリング。午前中は、静水エリアでパドルング操作の基本の講習。

午後は、上田市と坂城町の境近くの、半過の堰の下のスタートポイントから坂城の黄色い橋までの約4キロを下るリバーツーリング。天気も良く水量もますますで、期待通りのカヤック日和だった。参加した方々に、「最高に楽しかった、参加して良かった」という感想を頂いた。今後安全第一で、継続して行っていきたいと考えている。来年は6月前半と、9月に開催する予定。

【9月26日 花の百名山根子岳に登りませんか 企画：鳥居 建一さん】

前日までの雨で催行が危ぶまれたが、標高を上げるにつれ天気も回復し、小学5年生から60歳台まで老若男女、登山道脇に咲く可憐なウメバチソウをはじめウススキソウやマツムシソウ、更に真赤に色付いたナナカマドとカラフトイバラの紅い実一同感激。
少々疲れた方もいたようでしたが全員で頂上に立ちパウンドケーキとコーヒーを飲みながら360度の展望を楽しむことが出来ました。花の百名山、根子岳の魅力を多くの皆さんに知ってほしいとスタッフと準備を進めてきた企画。「人生初登山に色々心配したり楽しみだったりしたが、歩き方など丁寧に教えていただき参加者の皆さんと楽しく過ごせた」「秋を味わいました」等の感想をいただきました。



会員企画イベント

【6月・10月 上高地山行 企画：竹原 文子さん】

仕事の委託を受けている白樺自然学校は、上高地の平を活動の場としていますが、周囲の山々も当然お客さまの話題に上ります。知識として知っているだけではなく、実際に山岳地帯を体感してもらうことによって、生きた感動をお客さまにお伝えすることができると思います。参加者のみなさんは、元気に頑張って行動してくださいました。少しきつい所もありましたが、特に問題なく催行できたことを感謝します。事務局と催行責任者との間で、連絡が行き届かない面もあり、みなさんにお詫びいたします。ご不快の点はご容赦ください。参加して下さった会員のみなさん、ありがとうございました。



6月28・29日 徳本峠古道

昭和初期に釜トンネルが開くまで、上高地に入るにはこのルートしかありませんでした。江戸時代の仙人から、近代登山初期の山人、文人・画家など、たくさんの人々が島々から峠をめざし、明神に下り、上高地の平に入りました。歴史のある道です。「島々～徳本峠～明神」を歩き通すと、かつての山行の厳しさがよく分かりますが、一日がかりで長距離になるので、とりあえず徳本峠まで上りました。機会があったら、ぜひ全行程を踏破してみたいものですね。徳本峠からは、かつてウェストンが感激した同じ風景が眼下に広がります。

10月5・6日 錦秋の涸沢カール

今年も紅葉が早く、盛りを少し過ぎていましたが、天候に恵まれ、美しい景色を堪能できました。少し落ち着いた時期なら、山小屋の社長に涸沢の興味ある話をお聞きできたのですが、とにかく大賑わいで残念でした。ガイド中に、「槍～穂高」のことを聞かれることがあります。山頂まで行かなくても、涸沢からは前穂・奥穂・涸沢岳・北穂が眼前に展開し、その雄大さがよく分かりますので、一度は涸沢まで上ってみることをおすすめします。



【10月18日 森林療法体験 企画：清水 実さん】

婦恋村鹿沢園地周辺で実施。天気は快晴。外は紅葉真っ盛りで早めに外に出て実習を行いたいところだが、最初に室内で森林療法についての情報提供を行う。「森林療法・森林セラピーとは」「どのような効果が期待できるのか」等。外に出たら玉だれの滝を目指して出発。森の入り口で「呼吸法の体験」「水辺で笹船づくり」「溪流をのんびりと座観（すわって景色を見ること）」山道を歩いた後はミズナラの森で各自シートを持って森のあちこちに散らばる。約20分間シートに寝て森の静けさを楽しむ。これは「ソロ」という種目である。玉だれの滝を目指し、マイナスイオンを浴びる。帰りは川沿いの道を歩いて室内に戻り「コースが適していたか」など振り返りを行う。今回のコースは道中明るさもよかった。また「療法」「セラピー」という言葉にお客さんが抵抗感を感じるのではとの意見が出た。広報の際にどのように案内するか課題。



会員企画イベント

【11月3日 菅平の森でボナペティ～森の窯を使った料理～

企画：三吉 博之さん

今回の私の企画はピザ窯の料理。参加者が少なかったため、企画はデモンストレーションに変更。森の中の料理となると気温湿度に影響を受けやすいため様々な方向からシュミレーションを重ねなければならなかったのだがそれが出来なかった。今回は最初の発想から窯にこだわりすぎていたように思う。そしてフランス風、さらに困ったことにリンゴやクルミと長野の食材にもこだわり始めてしまった。それが料理を難しくしてしまったのかも知れない。次の企画はと問われればアイデアが多すぎてこれまた困ってしまう。気持ちももっとシンプルに次回は実施しようと思う。



【12月5日 菅平高原でトナカイを作ろう！

企画：長岡 賢司さん 金井 哲央さん

“菅平牧場で白樺の伐採”“材料の下準備”“ちらし作り”等、事前準備から含めやりがいがあった。参加者の皆さんからは“家族4人で工夫しあったことが楽しかった”“のこりが大変だったけど楽しかった”“自然木を使い色々な形ができて手作りの良さ”を感じたなど、感想をいただいた。



これは何でしょう??



A

おとぎ話に出てきそう・・・



B

蝶の模様がキレイ・・・



C

森林整備で伐採した木で作りました

【長野校】森でもりもり遊び隊

8月30・31日 9月5・6日 第4回遊び隊キャンプ！



テント名を決めて
楽しむぞー！



食事で使うお箸は
自分たちで作ります



ドラム缶風呂
気持ちいい！

10月4日 第5回遊び隊まつり！



行列のできるお店



足湯でほっと一息



インタープリター養成講座の
受講生の皆様も出店！

11月14・15日 秋の森遊び



道具の説明は隊員自ら



自然の蔓で
ターザンごっこ！



誰を落とそうかな？

【埼玉校】フォレストキッズ

9月5日

川の保全活動を行っている「川クラブ」のご厚意
でタイヤチューブのボートをお借りして楽しい川
遊びになりました。



走る・走る・走る？



今日のお宝♪



タイヤチューブで川下り



階段あるのに…



ムーミン谷までハイキング

10月24日
ムーミン谷までのハイキングも川や池、
ひっつき虫やススキの穂…
より道より道でおもしろかったです！



ムーミン谷は
思い出の場所に

教員の嫁・よそ者暮らし～村上編～

「太田さーん！こっちー！」村上体育館の端から声なき誘い。私の都合などお構いなくメンバーが足りないといつも手招きされる。ウォーミングアップが長すぎると、遠慮のないうんざり顔。私の休憩が長いと「急いで！」とまた手招き。1分でも多く試合をしたい、ビーチバレー大好きな本間さん。強面で有無を言わせぬ雰囲気、いつしか恐れる存在になっていた。

そんな本間さんは私が勤めるスポーツクラブの会員さん。この春、「脳トレ運動教室」に御主人とともに参加した。

「我が家の天皇陛下、どこかしら？」

周囲を笑わせながらも10才年上の御主人をいつも優しく気にかける。毎回出されるA41枚の宿題を、夫婦仲良く誰よりも数多くやってくる。

「太田さんのおっきな花マルとコメントにね、いつも励まされてるの。これからもよろしくね！」採点役の私に、提出の度に声をかけてくれる。花マルの数もつい増える。暖かい言葉と笑顔に、元気をもらっているのは私の方だと気づいたら、会うのが楽しみで仕方なくなった。

好きなことをとことん楽しみ、同時に気づかいを忘れない。町内のリーダー的存在、隣家Nおばあちゃんにも、方言と地元食材の魅力を発信する隣村のKおばあちゃんにも重なる。村上おばあちゃん'S（親しみと敬意を込めて）の強さと優しさに、魅かれています。

文・太田 明子



東京校レポート

11月8日に東京森林インストラクター養成講座最終回をやまぼうし長野校で行いました。炭焼きについての講習です。森と人々が暮らしの中で密接につながっていたことがその技術に集約されている炭焼き。実際に炭窯から煙々と燃える炭を掻きだし、外に出した炭に消し粉をかけ、消火する。そして消火した炭を篩（ふるい）にかけるといった作業を実際に体験していただきました。

「思っていた以上に窯の温度が熱くてびっくりした」

「消火したり、篩をかけたり。ひとつひとつの作業が大変だが、その積み重ねで炭ができあがっていることを体感した」と感想をいただきました。



炭焼き講習の後は、森林インストラクター試験の2次試験対策。

今回、受講された中から4名もの1次試験合格者がいることが判明し、拍手喝采！

受講されていた他の方にとっても大きな刺激となった模様で、充実した雰囲気最終回を迎えることができました。

文・古川 誠

体験学習レポート

夏、7月15日。

待ちに待った地元学校との体験学習。

上田市真田、本原小学校の5年生と湯の丸高原キャンプ場で青竹パン作りをしました。



マイギリ式火熾しで火を熾し、生地を作り竹の処理。火熾しはやはり大人気で、みんな夢中。生地を作り、ほどよく発酵したら竹に巻きつけます。遠火でじっくりと、こんがり焼いたら美味しいパンの出来上がり♪



秋、10月31日。

PTAからの依頼で

4年2組の子ども達と竹トンボ作り。

ナイフを使うのは難しいけど、みんな頑張って竹を削っていました。

そして11月14日。

今回は全校生徒、更には保護者の方も一緒に体育館でクラフト作り！



校長先生が指導する自由木工に加え、やまぼうしでは小枝で作るえんぴつ君、そして輪切りに自由にお絵かきをしてネームプレートを作るお手伝いをしてきました。

今回の木材は全て学校が準備したものを。

校舎建て替えの際、やむなく伐採した木を記念に使いたい。というご依頼でした。



また、同じ真田地区の長小学校では、昨年からPTAの依頼で年1回の活動をしています。地元・地域の学校とはなかなかできなかった活動が少しずつ増えてきていることに、私達スタッフも心躍らせています。一緒に上田の自然を満喫しましょう！

文・佐藤 美央

スタッフ元気の源人

『大転換から少し安定へ。そして次へ』

長谷川 功

私がやまぼうし自然学校の常勤職員に採用していただいたのは平成 20 年 2 月でした。菅平高原は名立たる酷寒の地として本州の人々には知られていましたが、遊びの時の寒さと業務を通しての寒さは別格で体躯に浸み込みました。特に夜の体験学習の後片付け後（22 時ごろ）の事務所への帰路は死にたくなる程とはこの事かと思いました。しかしこの寒さは 30 分もすれば癒されます。寒さと比べれば常勤職員になる前 2～3 ヶ月間の加々美代表始め、石川さんや仲川さんの心労を思えば楽なものだったと今は思います。やまぼうし自然学校の大転換期に立合い、常勤職員として立振舞い出来たことを光栄に思うと共に自慢です。

右に舵を切ろうが、左に舵を切ろうが、ブレーキを掛けようが、大きな外圧を感じる時で、スピードアップは出来ない状態でした。ある者は自己犠牲、ある者は空元気、またある者は冷静に。当時を振り返れば、一生懸命やれば何とか道が開けて来るという一念で頑張った数年間だったと思います。

組織は常に変革しながら、そして取り巻く外界も諸々の事情から変化しています。流行廃れも常に流動しているなか、我々は今後何が出来ののだろうか？日本人の大半は自然体験活動が極めて少なく、バーチャルな環境で生活をし、五感を活用せず、生きる力も希薄な集団になっている様な気がします。

そこで我々は付け焼刃でない知恵と能力を身に付けなければならない。若い方や子ども達なら小手先の技で納得させても、その事実が永く続き、信頼を得られるだろうか？自ら進んで得たものは、与えられて得たものより大きく確かなことだと思う。常勤職員全員が判断出来る能力と知恵を、自ら得る努力を惜しまず、緊張感とプレッシャーを自ら与えて、気配りをし、インタープリターの先達となってもらいたい。縁あってやまぼうし自然学校の常勤職員となり、給料を戴いているなら、やまぼうし自然学校の事を優先していただきたい。趣味や余暇、休日、家族の事を優先したいなら他の仕事もあるのではないかと。「優先しているよ自分は！」と言うかも知れないが、長谷川にはそう映らない。今の社会環境の中で、その様なことを求めるのは時代錯誤なのだろうか？常勤職員を去るに当たり一言苦言を申し上げます。（12 月 3 日）



上小地区みどりの少年団
交流集会にて

主催イベント情報

♪スキーピクニック♪

『スキーこどもの日』はこども達だけでスキー♪昼食はグレ食♪
上田駅集合でバスに乗ろう！

日時 1月17日、2月21日、3月15日 ※ 第三日曜日 8:15-16:40
会場 長野県上田市菅平高原
参加費 ¥3800（小学生のみ、昼食代込）

♪冬の軽井沢千ヶ滝へ♪

人ごみから離れて冬の滝を見に行きませんか？
森を感じ、水を感じ、風を感じながら心も体もリフレッシュ♪

日時 1月17日（日）
集合 千ヶ滝入口駐車場（セゾン美術館横）
対象 小学生以上
参加費 1名 3,000 円（スノーシューレンタル代込）



森を知り、楽しむ実践講座

冬芽観察にスノーシューでトレッキング♪
カエデの樹液採集やクラフト作りも行います

日時 1月30日（土）、3月6日（日）、3月21日（月）
会場 長野県上田市菅平高原グレースの森
参加費 ¥500（会員無料！）



♪移住キャンプ第2段！～真田の魅力を再発見～♪

真田の魅力を再発見しながら移住を考えてみませんか
菅平高原では満月とマイナス20℃を体感できるかも

日時 2月20日（土）21日（日）
会場 真田地域（宿泊：菅平高原）
対象 一般
参加費 1名 10,000 円 ※長野県地域発元気づくり支援金事業



♪パワースポット戸隠へ 冬の森でリフレッシュハイク♪

冬の森が持つ神秘を感じ、心も体もリフレッシュ♪

日時 2月27日（土）9:45-15:00
集合 戸隠奥社駐車場
参加費 大人 ¥3000 子ども（小学生以上）¥2000 レンタル代別途

主催イベント情報

♪スノーシュートレッキングを楽しもう♪

冬の菅平高原は、青い空、ふかふかの雪、動物の足跡など、楽しみがいっぱい！
ゆったりとハイキングを楽しみたい人！チャレンジして根子岳に登ってみたい人！
お天気が良ければ素敵な景色に出会えるかも♪

【ビギナーコース】

日時 2月7日(日) 9:30~14:30

対象 一般・親子

参加費 1名 4,000円 ※助成金事業ののうち¥2000は助成されます

【チャレンジコース】

日時 2月28日(日) 7:45~15:00

対象 一般

料金 1名¥8000 ※助成金事業ののうち¥3000は助成されます

『いのち』をいただくジビエランチ

ジビエとは「狩猟で採った野生の鳥獣肉のこと」ジビエっておいしいの？
ジビエを使った料理って？少しでも気になった方、一緒にいただきましょう♪

日時 3月19日(土)

会場 長野県上田市菅平高原 やまぼうし自然学校事務所

参加費 1名¥3500

※助成金事業ののうち¥2500は助成されます

♪手前味噌作り♪

自分で作ればもっとおいしい。みんなで作ればなおおいしい♪
今年は2コース用意しました。お好きな方でLET'S 味噌作り！

【1日コース】

日時 3月13日(日) 9:30~14:30

対象 一般・親子

会場 未定

【デラックスコース】新コース！！

日時 3月26・27日 宿泊有

対象 お1人様限定

会場 峰の原高原

お陰さまでNPO 認証15周年

NPO 認証15周年を迎えることができ、会員の皆さまと簡単なお祝いの会を開きました。その中で、私だけが知らなかったサプライズもあり、楽しくうれしい時間を過ごすことができました。20周年に向かって、決意を新たにスタートを切りました。これからも皆さまのご指導、ご協力のもと、やまぼうし自然学校のミッション「森とつながり、森とともに生きることのできる人を育てる」の達成に努めてまいります。これからもよろしくお願い申し上げます。

これは何でしょう??こたえ

A.ベニテングダケ、B.ウリハダカエデの模様、C.ハルニレのベンチ



9・10・11月の実施事業

■体験学習

9月 明治学院大学(9/2・9/4) 中央区立日本橋中(9/9) 丸子北中コスモス大学(9/10・9/26) 塩田西小ゆめの森たんけんクラブ(9/10・9/24) 葛飾区立小松中(9/11) 葛飾区立四ツ木中(9/14) 葛飾区立本田中(9/16) 大田区立久原中(9/16・9/18) 葛飾区立東金町中(9/17) 東京農業大学宮浦ゼミ(9/21) 10月 大田区立徳持小(10/1) 葛飾区立新宿中(10/3) 葛飾区立桜道中(10/5) 葛飾区特別支援学級(10/6) 葛飾区立中川中(10/7) 葛飾区立常磐中(10/8) ノートルダム清心女子大学付属小(10/8) 塩田西小ゆめの森たんけんクラブ(10/8・10/22) 渋谷教育学園渋谷中学高等学校(10/9) 上田市立菅平保育園(10/9) 新宿区立市谷小(10/23) 上田市立本原小4年2組(10/31) 11月 中国寧波モンテッソーリ幼稚園(11/8) 塩田西小ゆめの森たんけんクラブ(11/12・11/26) にしおか保育園(11/10) 上田市立本原小(11/14)

■講座

彩の国シニア自然大学校入門コース(東京 9/2・9/16・10/14・10/28・11/11・11/17・11/25) 森めぐりステップアップコース(東京 9/3・11/5) 彩の国シニア自然大学校専科コース(東京 10/7・10/8・10/21・11/4・11/18) 神奈川シニア大学専門コース(東京 9/10・9/11・10/5) 神奈川シニア大学入門コース(東京 9/15・9/29・10/1・10/6・10/20・11/6) 森めぐりビギナーコース(東京 9/17・10/15) 森林インストラクター養成講座(東京 9/19・10/11・11/8) インタープリター養成講座(9/27・9/30・10/4・10/10・10/11・11/8・11/11) 野外活動指導者のリスクマネジメント講座(11/29)

■遊び隊・フォレストキッズ

森でモリモリ遊び隊(9/5・9/6・10/4・11/7・11/8) 森あちよびクラブ(11/7) フォレストキッズ(埼玉 9/5・10/24)

■イベント

親子釣り教室(9/6) 初めての親子キャンプ(9/19・9/20) 千曲川カヤックリバーツーリング(9/22・9/23) 花の百名山根子岳登山(9/26) キノコ狩り&料理(9/27) 会員限定秋の溜沢(10/6) 秋の上高地散策(10/17) 森林療法体験(10/18) 秋のキッズフェスタ(東京 10/24) 菅平の森でボナペティ(11/3) 奥多摩むかし道(東京 11/21) 山の子たちの海を知ろう！キャンプ(11/21~11/23) 森を知り、楽しむ講座(11/21) 真田移住ミーティング(11/28・11/29)

■委託・講師

小諸ミズオオバコ保全会議里山あそび(9/5・10/25) 木材利用ポイントいつでもガイド(9/5・9/6) 黒川ネイチャーボランティア(東京 9/6) うえだ環境市民会議秋の森へでかけよう！(9/12) ひろでん中国新聞旅行登山ツアー万座白根(9/17) スカイハイフェスティバル(9/21) 長野朝日放送イベント(9/26) 須坂市地域おこし協力隊(10/3) 黒川ネイチャーボランティア(東京 10/4・11/9) アウトドアチャレンジ会議(東京 10/5) アウトドアゲーム指導法講習会(10/9~10/12) すくだせ感謝祭(10/10~10/12) 千曲市うるしばら育成会(10/11) 長和町親子ふれあい教室(10/14) グリーンワーカー事業根子岳整備(10/15・10/19・10/22・10/27・11/6) 上田市森の学校(10/17) 長野県立歴史館企画イベント(10/24) うえだミックススポーツクラブ(10/28) 里山を守る会(11/2) ボーイスカウト日本連盟(11/10・11/11・11/24~11/26) 野外力検定(東京 11/15) 山梨県北杜市オオムラサキセンター(11/15) 長野大学(11/25)

■事務局(会議・出店・協力・参加)

長野県学習旅行誘致推進協議会会議(10/15) 県民協働事業改善事業点検(9/12) CONE 指導者委員会(9/16) 上田市教育委員会高山蝶・高山植物保護パトロール(9/28・9/29・10/14) 森林ボランティア・NPO 連携推進会議(10/2・10/3) 国営アルプスあすみの公園アウトドアパーク(10/3・10/4) リラクオーレマルシェ(10/17・10/24) JON ミーティング in 鹿児島(10/22・10/23) CONE フォーラム in 石川(10/30~11/1) 全国植樹祭 200 日前イベント(11/18)